

2024年11月21日
株式会社SVPジャパン

SVPトレンド調査 「現代の消費者行動に関する調査分析」 ～X世代編（第2回目）～



会員制マーケットリサーチサービスを提供している、株式会社SVPジャパン（本社：東京都中央区、代表取締役社長：橋本 雅、以下「SVPジャパン」）は、「現代の消費者行動に関する調査分析」と題して、主要世代の消費者行動のトレンドを把握することを目的に、年2回の定点観測を実施。今回は第2回目の調査結果に基づき、レポートにまとめた。

■ 調査目的

景気や物価上昇など経済的要因のみならず、戦争やCOVID-19などに代表される社会的環境の変化は、消費者の支出に大きな影響を与えており、消費者行動を多様化、複雑化させている。

一般消費者および、主要世代へのアンケート調査を通じて、現代の消費者行動を明らかにする。

■ 調査概要

調査時期	2024年10月
調査方法	インターネット調査
調査対象	1965-1980生まれの男女（44歳～59歳の男女）
有効回答数	800名
調査機関	アイブリッジ株式会社

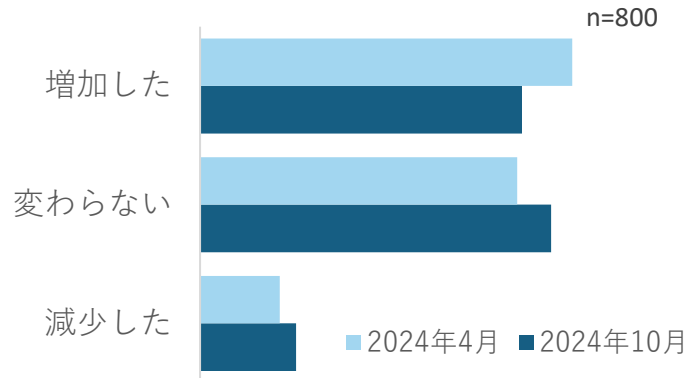
■ 本レポート構成

- ・調査概要
- ・調査結果サマリー
 - 消費支出の推移 ●低価格商品へのスイッチ状況 ●購買決定要因
 - 情報源と購買チャネル ●消費意向 ●考察
- ・アンケート調査結果（設問10問）

■消費支出は増加も、その伸長は6カ月前より鈍化



過去1年間の消費支出の変化



・過去1年間の消費の増減指標（増加した割合から減少した割合の差）は、プラス29.4ポイントであり、消費支出の増加が続いていることがわかる。ただ、同指標は、6カ月前より8.6ポイント減少しており、消費拡大は鈍化している。

・本調査では15カテゴリーの消費支出の増減を見ているが、そのうち「食料品」と「嗜好品」の2カテゴリーのみで増加。前回の調査結果では、6カテゴリーで増加が確認できたが、それを大きく下回った。なお、消費の増減指標で、最も減少傾向が強いのが「宝飾品」と「預貯金・投資」、「交際・遊び」である。

■購買決定は、変わらず価格と品質を重視



購入する際に重視すること

価格・品質



・全てのカテゴリーにおいて、最も重視される消費の決定要因が「価格」と「品質」である。ただし、前回の調査結果と比較すると、価格の重要性がやや弱まり、品質のそれが強くなっている。

・ブランドが重視されているカテゴリーとして、「宝飾品」と「PC・スマホ/通信」、「クルマ・乗り物」が上位に位置するが、それぞれ、他に重視されている要素は異なる。

・例えば、宝飾品はブランドに加えデザインが、クルマ・乗り物は安心・安全やサステナビリティが求められる。PC・スマホ/通信は、ブランド力と同時に、価格競争力が求められる。

詳しくは、本編レポートに記載。※下の画像をクリックして、会員専用サイトからご覧ください。



■ 購読について/資料ダウンロード・お問い合わせ

※本サービスのご利用は、SVP会員様限定でございます。

購読をご希望の場合、当社SVP会員になっていただきますと、定期的に配信する市場調査レポートを全てご購入いただけます。なお、SVP会員は、ビジネス調査に関する、クイックリサーチとプロジェクトリサーチもご利用いただけます。

資料請求



お問い合わせ



SVPトレンド調査更新スケジュール・・・毎月第3木曜日の発刊を予定

[会社概要]

社名 : 株式会社SVPジャパン
 代表取締役 : 橋本 雅
 所在地 : 東京都中央区日本橋蛸殻町1-38-9 宮前ビル2F
 設立年月日 : 1974年7月1日
 事業内容 : 会員制のビジネス情報提供サービス
 URL : <https://www.svpjapan.com/>

[本プレスリリースに関するお問い合わせ先]

株式会社SVPジャパン DX推進部 デジタルマーケティング課
info@svpjapan.com

※本レポートの内容、画像等の一部もしくは全部の複製、無断での転載・複写をお断りいたします。